



## 平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 ラオックス株式会社

コード番号 8202 URL <http://www.laox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 羅 怡文

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長

(氏名) 矢野 輝治

TEL 03-6852-8881

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	14,842	68.5	△1,263	—	△1,272	—	△1,185	—
24年12月期第2四半期	8,806	103.2	△523	—	△574	—	△531	—

(注)包括利益 25年12月期第2四半期 △916百万円 (—%) 24年12月期第2四半期 △537百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	△2.18	—
24年12月期第2四半期	△0.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年12月期第2四半期	17,557	64.0	11,233	64.0	64.0
24年12月期	16,869	72.0	12,150	72.0	72.0

(参考)自己資本 25年12月期第2四半期 11,233百万円 24年12月期 12,150百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	75.1	△720	—	△740	—	△780	—	△1.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	548,881,033 株	24年12月期	548,881,033 株
-----------	---------------	---------	---------------

② 期末自己株式数

25年12月期2Q	4,067,799 株	24年12月期	4,067,799 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	544,813,234 株	24年12月期2Q	544,813,659 株
-----------	---------------	-----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結キャッシュ・フローに関する定性的情報 .....	3
(4) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日から6月30日までの6か月間）におけるわが国経済は、新政権による金融緩和をはじめとした経済政策への期待感から、円安・株高が進行し、景気は回復基調で推移しました。また、当社主要事業に係る訪日外国人観光客の動向に関しましては、政府のビジット・ジャパン政策および円高の緩和により生じた旅行費用面での割安感により、成長著しい東南アジアからの旅行客を中心に増加し、前年同期比22.8%増となりました。しかしながら、日中関係の冷え込みから、当社主要顧客である中国人訪日客数は依然として減少しており、前年同期比27.0%減の状況ではございますが、昨年同期や第1四半期と比して第2四半期は減少幅も改善してきており、明るい先行きも見え始めております。

こうした状況の中で、当社グループでは中期経営計画を達成すべく、「国内店舗事業」においては、お客様のニーズに合った地域への出店準備、品揃えの充実、また様々な旅行者の来店誘致施策を講じ、「中国出店事業」では新店の開店や店舗効率化に取り組み、「貿易仲介事業」では、新規PB商品の開発や、販売先の拡充を図るなど、主要3事業すべてを推進し、規模の拡大を図りつつ利益率の向上に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高148億42百万円（前年同期は88億6百万円、68.5%増）、営業損失12億63百万円（前年同期は5億23百万円の損失）、経常損失12億72百万円（前年同期は5億74百万円の損失）、四半期純損失11億85百万円（前年同期は5億31百万円の損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次の通りです。

#### ①国内店舗事業

当事業部門におきましては、主要顧客である中国人観光客数の回復が鈍い中、他国の観光客への積極的な取り組みもあり、4月以降徐々に回復してきており、売上高は48億4百万円（前年同期は61億67百万円、22.1%減）、営業損失は83百万円（前年同期は1億57百万円の利益）となりました。

#### ②中国出店事業

当事業部門におきましては、新規出店による規模の拡大が図られ売上高は順調に拡大しておりますが、新規出店コストなどの初期費用を吸収するまでには至っておらず、売上高は81億23百万円（前年同期は19億40百万円、318.7%増）、営業損失は8億19百万円（前年同期は2億67百万円の損失）となりました。

#### ③貿易仲介事業

当事業部門におきましては、昨年より本格的に開始した自社製品の電動アシスト自転車の販売と主に中国との貿易による売上高が前年と比して増加したものの、計画における予算を下回った為、広告宣伝費用や運搬費等のコストを吸収しきれず、売上高は24億35百万円（前年同期は3億66百万円、564.7%増）、営業損失は1億68百万円（前年同期は1億42百万円の損失）となりました。

#### ④その他事業

当事業部門におきましては、一部所有物件を賃貸でなく自社倉庫として活用を開始したこと等により、売上高は4億9百万円（前年同期は4億12百万円、0.8%減）、営業利益は86百万円（前年同期は12百万円の利益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、175億57百万円（前連結会計年度末168億69百万円）となりました。

総資産の増加は、主に営業活動が活況となり売上が増加したことにより、受取手形及び売掛金が10億26百万円増加し、商品が3億33百万円減少したことによるものであります。

## ②負債

負債合計は、63億24百万円（前連結会計年度末47億19百万円）となりました。

負債の増加は、主に売上の増加と共に仕入・購買活動が盛んになったことから、支払手形及び買掛金が9億66百万円、未払金が7億63百万円増加したことによるものであります。

## ③純資産

純資産合計は、112億33百万円（前連結会計年度末121億50百万円）となりました。

純資産の減少は、主に利益剰余金が11億85百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結キャッシュ・フローに関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9億45百万円減少し、23億43百万円となりました。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは3億円の収入（前年同期17億93百万円の支出）となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純損失12億77百万円を計上した他、売上債権の増加8億47百万円があったものの、減価償却費2億55百万円、たな卸資産の減少3億94百万円、仕入債務の増加6億2百万円、未収入金の減少3億22百万円、未払金の増加7億25百万円が発生した事によります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、13億27百万円の支出（前年同期は5億63百万円の支出）となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出9億16百万円、定期預金の預入による支出14億22百万円と定期預金の払戻による収入8億45百万円があった事によるものです。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1億円の支出（前年同期は財務活動によるキャッシュ・フローはありませんでした）となりました。

これは、短期借入金の返済による支出1億円があった事によるものです。

## (4) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月14日付「平成25年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,133,828	3,765,567
受取手形及び売掛金	1,285,858	2,311,901
商品及び製品	3,261,491	2,927,964
原材料及び貯蔵品	3,342	3,594
未収入金	507,796	540,903
前渡金	859,447	900,283
1年内回収予定の差入保証金	178,116	190,263
その他	576,676	517,941
貸倒引当金	△23,797	△14,410
流動資産合計	10,782,760	11,144,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,696,508	1,991,858
車両運搬具（純額）	5,176	4,412
工具、器具及び備品（純額）	552,010	693,636
土地	6,443	6,443
建設仮勘定	1,500	29,800
有形固定資産合計	2,261,639	2,726,150
無形固定資産		
無形固定資産合計	51,913	44,006
投資その他の資産		
投資有価証券	13,443	15,063
繰延税金資産	382,564	543,886
長期貸付金	120,754	120,754
敷金及び保証金	3,370,005	3,209,850
その他	493,012	368,911
貸倒引当金	△633,043	△631,740
投資その他の資産合計	3,746,738	3,626,725
固定資産合計	6,060,291	6,396,882
繰延資産		
株式交付費	26,283	16,907
繰延資産合計	26,283	16,907
資産合計	16,869,334	17,557,799

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,528	2,934,105
短期借入金	100,000	—
未払金	943,576	1,707,210
未払費用	85,265	136,307
未払法人税等	50,085	38,032
賞与引当金	—	16,780
ポイント引当金	63,037	8,417
その他	289,176	373,446
流動負債合計	3,498,670	5,214,301
固定負債		
長期預り保証金	523,533	475,407
退職給付引当金	274,606	253,816
訴訟損失引当金	120,350	100,000
資産除去債務	178,428	180,035
繰延税金負債	22,044	21,749
その他	101,519	78,767
固定負債合計	1,220,482	1,109,776
負債合計	4,719,153	6,324,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,950,002	7,950,002
資本剰余金	7,268,961	7,268,961
利益剰余金	△2,823,347	△4,009,207
自己株式	△425,988	△425,988
株主資本合計	11,969,628	10,783,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,634	6,320
為替換算調整勘定	175,918	443,632
その他の包括利益累計額合計	180,553	449,952
少数株主持分	—	—
純資産合計	12,150,181	11,233,721
負債純資産合計	16,869,334	17,557,799



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,806,796	14,842,453
売上原価	6,786,295	12,235,933
売上総利益	2,020,501	2,606,520
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	49,343	224,197
販売手数料	567,722	354,764
運搬費	35,179	161,338
減価償却費	125,508	226,425
給料及び手当	615,176	777,363
法定福利費	81,182	137,973
退職給付費用	34,459	22,402
賞与引当金繰入額	—	16,780
賃借料	590,373	1,308,832
その他	445,382	639,457
販売費及び一般管理費合計	2,544,328	3,869,534
営業損失(△)	△523,826	△1,263,013
営業外収益		
受取利息	17,708	10,568
仕入割引	9,170	4,150
その他	6,166	13,727
営業外収益合計	33,046	28,446
営業外費用		
支払利息	1,224	429
売上割引	2,605	1,841
株式交付費償却	9,376	9,376
為替差損	68,625	18,695
その他	1,526	7,707
営業外費用合計	83,358	38,050
経常損失(△)	△574,138	△1,272,617
特別利益		
投資有価証券売却益	6,597	—
主要株主短期株式売買益返還益	50,894	—
特別利益合計	57,491	—
特別損失		
適格退職年金終了損	22,816	—
訴訟損失引当金繰入額	18,629	—
訴訟関連損失	—	4,770
その他	1,421	—
特別損失合計	42,868	4,770
税金等調整前四半期純損失(△)	△559,515	△1,277,387
法人税、住民税及び事業税	8,017	9,198
法人税等調整額	△36,415	△100,725
法人税等合計	△28,398	△91,527
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△531,117	△1,185,859
四半期純損失(△)	△531,117	△1,185,859

【四半期連結包括利益計算書】  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△531,117	△1,185,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,163	1,685
為替換算調整勘定	△1,489	267,714
その他の包括利益合計	△6,653	269,399
四半期包括利益	△537,770	△916,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△537,770	△916,460
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△559,515	△1,277,387
減価償却費	139,258	255,646
株式交付費償却	9,376	9,376
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,050	△11,402
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	16,780
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△29,482	△20,790
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	18,629	△20,350
受取利息及び受取配当金	△17,709	△10,569
支払利息	1,224	429
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,597	500
売上債権の増減額(△は増加)	△44,578	△847,174
たな卸資産の増減額(△は増加)	△831,175	394,284
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,320	602,796
未収入金の増減額(△は増加)	5,430	322,170
前渡金の増減額(△は増加)	△408,661	56,930
未払金の増減額(△は減少)	115,393	725,787
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△21,441
預り保証金の増減額(△は減少)	1,720	△61,492
その他	△151,602	188,791
小計	△1,793,558	302,886
利息及び配当金の受取額	9,163	3,950
利息の支払額	—	△429
法人税等の支払額	△9,438	△5,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,793,834	300,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△712,230	△916,473
無形固定資産の取得による支出	△2,106	△6,374
投資有価証券の売却による収入	11,322	500
長期貸付金の回収による収入	1,570	—
敷金及び保証金の差入による支出	△386,963	△32,981
敷金及び保証金の回収による収入	19,102	80,094
定期預金の預入による支出	△500,000	△1,422,220
定期預金の払戻による収入	1,000,000	845,150
その他	6,008	124,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△563,297	△1,327,980
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△100,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	743	182,065
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,356,388	△945,330
現金及び現金同等物の期首残高	5,975,650	3,288,678
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	842,648	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,461,910	2,343,347

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内店舗 事業	中国出店 事業	貿易仲介 事業	その他 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	6,153,358	1,940,306	300,544	412,588	8,806,796	—	8,806,796
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,427	—	65,825	—	80,252	△80,252	—
計	6,167,785	1,940,306	366,369	412,588	8,887,049	△80,252	8,806,796
セグメント利益又は損失（△）	157,806	△267,839	△142,079	12,261	△239,850	△283,976	△523,826

(注) 1 セグメント利益の調整額△283,976千円は、各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は、損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内店舗 事業	中国出店 事業	貿易仲介 事業	その他 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	4,686,730	8,123,359	1,625,425	406,938	14,842,453	—	14,842,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	117,772	—	809,790	2,220	929,784	△929,784	—
計	4,804,503	8,123,359	2,435,216	409,158	15,772,238	△929,784	14,842,453
セグメント利益又は損失（△）	△83,691	△819,670	△168,592	86,307	△985,646	△277,366	△1,263,013

(注) 1 セグメント利益の調整額△277,366千円は、各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（株主資本等関係）

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

1．配当金支払額

該当事項はありません。

2．基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）

1．配当金支払額

該当事項はありません。

2．基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。